

令和8年6月小谷村議会定例会
一 般 質 問 要 旨

令和8年6月5日（木）午前10時開議

- ① 3番 柴田 友造 議員
 - (1) 文化財や地域資源を活かした村づくりについて

- ② 5番 深澤 英喜 議員
 - (1) 若者や女性に選ばれる村づくり事業について
 - (2) 熊対策について
 - (3) ふるさと応援寄付金事業について

- ③ 7番 吉澤 学 議員
 - (1) 学校給食無償化について
 - (2) JR大糸線南小谷糸魚川間について

- ④ 1番 横澤 匠 議員
 - (1) 訪日外国人客増加に伴う迷惑行為対策と地域経済活性化対策
について

- ⑤ 6番 吉岡 久人 議員
 - (1) 議会選挙について

- ⑥ 8番 曾根原 恵子 議員
 - (1) 暮らしと営業を守る緊急対策を
 - (2) 農業政策の今後の方向性は
 - (3) 村民要望の実現を

令和8年5月21日

小谷村議会議長 宮澤 正廣 様

小谷村議会議員 3番 柴田友造




一般質問通告書

次のとおり一般質問の通告をします。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 文化財や地域資源を活かした村づくりについて	<p>以前の質問で文化庁の文化財保存活用地域計画策定の答弁は「計画を策定すること自体で目的が達成できるものではない。現状では、そこまでの必要性があるとは考えていない。最上位の第6次総合計画の中で文化に関する検討は必要。策定委員会の中で議論する。」としていますが、前期後期基本計画ともに同じ文面となっています。</p> <p>次について伺います。</p> <p>① 文化庁の文化財保存活用地域計画の必要性を感じないのであれば、ハードルを下げそれに替わるような計画を村独自で取り組み、課題を整理し、文化財の保存及び活用に関する基本的な方針、村が講ずる措置、文化財の把握など計画期間を決めながら取り組みができないのか伺います。</p> <p>② 文化財を含めた地域資源（歴史、食、自然など）を活用した村づくりや観光に結びつけた取り組む政策を考えるべきだと思いますが、村の考えを伺います。</p>	村長 教育長 関係課長

令和 8年 5月 21日

小谷村議会議長 宮澤 正弘 様

小谷村議会議員 5番 深澤英喜 

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり一般質問の通告をします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質 問 相 手
1、若者や女性に 選ばれる村づ くり事業につい て	<p>令和8年度主要事業として計上されている「若者や女性に選ばれる村づくり事業」について、事業費 1,500 万円が計上され、アパレル企業である ユナイテッドアローズ との連携が示されております。</p> <p>村の将来像や地域産業への影響も大きい事業であると考えことから、以下について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none">① 本事業の目的及び事業概要について、具体的な説明を求めます。② 事業内容について、実施予定の取組やスケジュールを含め、詳しい説明を求めます。③ 事業費 1,500 万円に対し、どのような費用対効果を見込んでいるのか伺います。④ ユナイテッドアローズとの連携について伺います。全員協議会において、会社からのプレゼン内容について資料提出を求めたところ、担当係長から「提出する」と回答がありましたが、提出されていませんでした。そのため、改めて以下についてお伺いします。<ul style="list-style-type: none">(1) プレゼンテーション内容について。(2) 予算 1,500 万円の内訳について。(3) 本事業の実施期間について。⑤ 昨年提案のあった「ぼろ織」や「わら細工」と、本事業との関連性について伺います。⑥ 村が連携するユナイテッドアローズとは、どのような企業であり、村としてどのような点を評価して連携に至ったのか伺います。	村長 関係課長

<p>2、熊対策について</p>	<p>⑦ 本事業によって、村民・地域事業者・村全体にどのような効果や影響を見込んでいるのか伺います。</p> <p>令和8年度農林係事業計画に「栗の木・柿の木の伐採事業」が示されているが、次の点について伺います。</p> <p>① 事業の対象地区や対象条件はどのように定めているのか。</p> <p>② 現在までの申請件数、実施件数、進捗状況はどうか。</p> <p>③ 伐採費用に対する補助内容と、住民負担はどのようになっているのか。</p> <p>④ 伐採後の処理方法や維持管理について、村としてどのように対応するのか。</p> <p>⑤ 本事業によって、熊の出没抑制や住民安全確保にどの程度の効果を見込んでいるのか。</p> <p>⑥ 今後、電気柵設置や緩衝帯整備など、追加的な熊対策を検討しているのか。</p>	<p>村長 関係課長</p>
<p>3、ふるさと応援寄付金事業について</p>	<p>3月定例会一般質問において十分な回答が得られなかった内容を中心に、改めて質問いたします。</p> <p>① 返礼品開発事業「雪室」について</p> <p>村では、返礼品開発として「雪室」を活用した食品熟成テストを、事業費 2,047,732 円をかけ実施しております。そこで、以下についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 食品熟成テストの具体的な結果と、その評価について。</p> <p>(2) テスト結果を踏まえた今後の事業展開について。</p> <p>(3) 返礼品化による寄付額の想定及び費用対効果をどのように見込んでいるのか。</p> <p>(4) 返礼品を取り扱う民間事業者の選定状況及び今後の方向性について。</p> <p>② デジタル地域通貨システムを活用した「旅マエ・旅ナカふるさと納税」について、単年度で 3,000</p>	<p>村長 関係課長</p>

	<p>万円の寄付額目標を掲げておりましたが、事業報告では厳しい結果であったとの説明を受けました。そこで、以下についてお伺いいたします。</p> <ol style="list-style-type: none">(1) デジタル地域通貨システムを活用した「旅マエ・旅ナカふるさと納税」事業の現状認識について。(2) 当初目標との乖離要因をどのように分析しているのか。(3) 今後も事業を継続する考えはあるのか。また、見直しや改善策について。(4) 単年度 3,000 万円の目標から、新たにどのような目標値を設定しているのか。	
--	--	--

令和8年5月21日

小谷村議会議長 宮澤 正廣 様

小谷村議会議員7番 吉澤 学



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり一般質問の通告をします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質 問 の 相 手
1 学校給食無償化について	国の方針で小学校はすでに実施されているが、国に先駆けて中学校も国と同様の基準での実施が必要と考えるが、考えを問う。	村長 教育長
2 JR大糸線南小谷糸魚川間について	JR西日本との協議をして、一定の方向性を出すときと考えるが、考えを問う。	村長

令和 8 年 5 月 21 日

小谷村議会議員 宮澤 正廣 様

小谷村議会議員 1 番 横澤 匠



一 般 質 問 通 告 書


次のとおり一般質問の通告をします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質 問 の 相 手
1 訪日外国人客増加に伴う迷惑行為対策と地域経済活性化対策について	<p>主に冬期シーズンの白馬山麓エリアを中心とした訪日外国人観光客の増加により、小谷村においても観光需要が高まり、宿泊業・飲食業・交通事業など地域経済への波及効果が期待されている。一方で、観光地周辺では違法駐車、深夜の騒音、交通ルール・マナー違反などが見受けられ住民生活への影響やトラブルが懸念されている。</p> <p>持続可能な観光地域づくりを進めるためには、住民生活との調和を図りながら、観光振興と地域経済活性化を両立させる施策が必要と考える。</p> <p>そこで、以下について村の考えを伺う。</p> <p>1. インバウンド観光客増加に伴う迷惑行為の対応について。</p> <p>①村として住民生活環境への影響をどのように認識しているか。</p> <p>②無断駐車や路上駐車対策として、案内表示、多言語看板設置等の取り組み状況は。</p> <p>③深夜の騒音、交通マナー違反等、警察・観光事業者・地域住民との連携体制の構築・状況は。</p> <p>④外国人観光客・外国人スタッフ向けのマナー啓発について、対策強化やルール整備の状況は。</p>	村長 副村長 関係課長

	<p>2. 住民生活との調和について</p> <p>①住民から寄せられている苦情・相談等の内容をどのように把握しているか。</p> <p>②地域住民が安全・安心して暮らせる環境維持のため、今後どのような対策を講じる考えか。</p> <p>③観光振興施策を進める上で、地域住民の意見を反映させる仕組みづくりについての考えは。</p> <p>3. 地域経済活性化施策について。</p> <p>①今後、更なるインバウンド需要の増加が見込めるなか、地域経済活性化につなげるため、村として重点的に取り組む施策の考えは。</p> <p>②宿泊・飲食・土産等物販など地域事業者への支援策を今後どのように進めていくのか。</p> <p>③小谷ならではの自然・文化・食・体験型観光を活用した、滞在型観光推進についての方針は。</p> <p>④観光消費額の地域内循環を高めるため、地元事業者との連携強化をどのように図るのか。</p> <p>⑤冬季観光に偏らない通年型観光振興について、今後の展望を伺う。</p>	
--	---	--

令和8年5月21日

小谷村議会議員長 宮澤 正廣 様

小谷村議会議員 6番 吉岡 久人 

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり一般質問の通告をします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1 議会選挙について	<p>令和8年4月26日執行の小谷村議会議員一般選挙は、定員10名のところ、1名欠の9名でした。来年の補欠選挙の立候補者に役立ちますように質問します。</p> <p>21日(火)告示で8時30分までに9名全員が集合したため、届け出順のくじを予選と本選の2回引き、スタートした。最後の9番目が私で、届け出を済ませたのが10時40分でした。選挙運動に支障が出るため、スムーズな受付をしてもらいたい。改善を求め、対策を伺う。</p>	村長 関係課長

小谷村議長 宮澤 正廣 殿

小谷村議会議員 8番 曾根原 恵子



一般質問通告書

次とおり一般質問の通告をします。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>くらしと営業を守る 緊急対策を</p>	<p>物価高騰に苦しむ村民や企業者のくらしを守るため、</p>	<p>村長</p>
	<p>家計消費と内需を支える思い切った対策が必要です。</p>	<p>関係課長</p>
	<p>村も全体的に懸命に取り組んではいませんが、独自支援</p>	
	<p>をどうするかが、いまひとつと感じています。</p>	
	<p>継続している施策の事業検証をし、より効果的な事業</p>	
	<p>に発展させることを提案し、下記の質問をします。</p>	
	<p>1・住宅リフォームに関する支援事業の検証。</p>	
	<p>○事業効果や制度の改善など検討事項はあるか。</p>	
	<p>事業者の努力で事業継続されており、需要も</p>	
	<p>あるので支援額など改善が必要ではないか。</p>	
	<p>2・営業事業者向けの、店舗・施設の改修の制度を</p>	
<p>創設し、商店や自営業者への支援を。</p>		
<p>農業政策の 今後の方向性は</p>	<p>コメの安定価格対策については、村民の関心事</p>	<p>村長</p>
	<p>となっています。国の減反政策と市場任せの供給</p>	<p>関係課長</p>
	<p>体制により、米価下落と、ミニマムアクセス米の輸</p>	
	<p>入継続が農業基盤を弱体化させてきました。米の</p>	
	<p>安定供給は、食糧安全保障の根源であり、増産に転</p>	
	<p>ずる施策が必要です。小谷村は地理的に大規模</p>	
	<p>化には限界があります。兼業や、小さい農業が向いて</p>	

	<p>いますが、高齢化や離農が加速し、現状維持が危 うい状況が続いています。対策について伺います。</p> <p>1・地域計画の具現化と新たな戦略はあるか。</p> <p>2・担い手がない農地をどうしていくか。</p>	
<p>村民要望の実現を</p>	<p>世界経済が不安定な中、国の施策に不安感があり、 これを受け止める村政が必要とされています。</p> <p>下記について村の姿勢を伺います。</p> <p>1・学校給食の無償化実現は</p> <p>2・障害者医療費の窓口支払い無料化を</p> <p>3・イラン攻撃中止・憲法守り戦争止めるには</p>	<p>村長 関係課長</p>